



(国際ロータリー会長 ジェニファーEジョーンズ)
2022-2023年度 国際ロータリーのテーマ
「IMAGINE ROTARY (イマジン・ロータリー)」
(第2660地区ガバナー 宮里唯子)

WEEKLY BULLETIN
**OSAKA
NAMBA**
大阪難波ロータリークラブ週報

(秋田祐作会員)
社会貢献として活動させて頂いているのがこの
模擬結婚式です。障害や働きにくい方が結婚式
に参列体験できていない状態を少しでも体験す
る事によりマナー体験の勉強や、関わっている
方達への興味を持って頂き、しかも場所は縁ゆ
かりのある場所で。費用も実はこういった所で
するにあたっては半分近くで抑えることもでき
ます。少しでも結婚式をする意味などを私なり
考えてみました。1つ目は新郎さん新婦さんが好
きで結婚する、これは50%だと思います。後もう

1つ、お父さんお母さんに感謝を伝える場所、
または両家の両親が会える場所でもあります。
サッカー場、野球場、廃校になった学校など
色々な所で結婚式ができます。実際に結婚式が
増えていくといいなという
のが今の僕の社会貢献の1
つとして、これからの事業
の1つとしてやっていけた
らと思います。



4月 結婚記念日 おめでとうございます

- | | |
|-----------------|------------------|
| 4月 3日 黒川友二会員ご夫妻 | 4月12日 大地庸元会員ご夫妻 |
| 4月13日 長崎 武会員ご夫妻 | 4月20日 北橋茂登志会員ご夫妻 |
| 4月23日 井上満昭会員ご夫妻 | 4月25日 松田禎胤会員ご夫妻 |

4月 入会記念日 おめでとうございます

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 4月 1日 日高雅哉会員 令和 4年 | 4月 4日 中井政嗣会員 平成31年 |
| 4月 5日 岡西豊博会員 平成19年 | 4月 5日 立花英司会員 平成24年 |
| 4月 5日 松浦孝尚会員 平成24年 | 4月 5日 中川静夫会員 平成24年 |
| 4月 7日 秋田祐作会員 令和 4年 | 4月20日 荻原 奨会員 平成12年 |
| 4月28日 藤原秀之会員 令和 4年 | 4月28日 岡野邦男会員 令和 4年 |
| 4月28日 吉田 智会員 令和 4年 | 4月30日 伊藤 仁会員 平成21年 |



4月13日(木)大成閣にてA・Bの合同テーブル懇親会を開催いたしました。
また、H・Iテーブルも合同テーブル懇親会を開催いたしました。

**和太鼓購入の為の寄付金
御芳名(追加)**

右田竹郎

お知らせ

来週5月4日(木・祝)は
休会です。次回例会は
5月11日(木)です。

これからの予定

- | | |
|--|----------------------------|
| 5月 3日 (水・祝) ~5日 (金・祝) 2022-23年度 春のRYLAセミナー | 5月11日 (木) 例会・新旧合同理事会 |
| 5月 4日 (木・祝) 休会 | 5月18日 (木) 例会・新旧合同クラブ協議会 |
| 5月16日 (火) 第2回友好ゴルフコンペ | 5月21日 (日) 第2660地区RAC地区年次大会 |
| 5月20日 (土) 地区会員増強セミナー | |
| 5月25日 (木) 例会・新入会員歓迎会 | |

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
4月27日(木) テーマ 「自己紹介とコロナ禍における カラオケボックスの現状」 卓話者 清水一人会員	5月11日(木) テーマ 「自己紹介」 卓話者 平野浩希会員 松井 潤会員	言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第37回例会 本日のプログラム

- 開 会 (点鐘) 通算第2181回例会
 ・ロータリーソング 「四つのテスト」
 ・ソングリーダー 岡本真一郎会員
 ・来客紹介 友好委員

会 食

- ・歌とピアノ 木下裕子
- ・会長報告 林 博之会長
- ・幹事報告 松田禎胤幹事
- ・委員会報告 各委員長
- ・出席報告 出席委員
- ・ニコニコ箱報告 SAA
- ・卓話

閉 会 (点鐘)

♪ 四つのテスト

- 真実かどうか
 みんなに公平か
 好意と友情を深めるか
 みんなのためになるかどうか

ニコニコ箱報告	
前回の合計	¥93,000
本日までの累計	¥3,570,000 (107%達成)
4月末の予算額	¥3,330,000

出席報告		
前回	4月13日	3週前 3月23日
会 員 総 数	68名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率75.86%
出 席 会 員 数	41名	
出 席 率	67%	

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30
 創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
 会長: 林 博之 幹事: 松田禎胤 会報・雑誌委員長: 川井宗次 事務局: 安部亜希子
 事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
 TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

4月は「環境月間」です

前回の記録 第36回 4月13日(木)

★来客紹介：川浦友好委員

ゲストスピーカー	豆冨英志様
守口RC	松本誠也様
守口RC	佃 啓史様
守口RC	伊藤 剛様
羽衣RC	納谷政志様
米山奨学生	バーシニさん



豆冨英志様



松本誠也様



佃 啓史様



伊藤 剛様



納谷政志様



バーシニさん

★会長報告：林会長

SDGS目標14「海の豊かさを守ろう」について解説いたします。

「海そのものや海の資源を持続可能な方法で守りましょう」という目標です。海が二酸化炭素を吸う、という事ご存知でしょうか？現状、海が二酸化炭素を吸いすぎて、サンゴが枯れ、小魚も住めなくなっています。海の生き物が絶滅の危機にあるという現状があります。その他には魚の乱獲です。魚介類は世界の約30億人の人々が主なタンパク源にしています。日本も和食と言えば魚です。日本人は世界的にも魚をよく食べています。また現在世界的に人口が増加していることもあって、魚の消費量が増え、結果的に魚の量が減っています。また私たちが出すゴミや排水が原因で海が汚染されて海の生き物が絶滅の危機にあります。中でもプラスチックゴミが一番問題とされています。プラスチックの生産量は1964年から2014年の50年の間だけで20倍以上も増えていて、その多くがリサイクルされずに海に行き流れてしまっています。海のプラスチック量が2050年には魚の量より上回るとまで言われています。PETボトルが海に流れ着き、自然に戻るまで450年かると言われています。そんな中で私たちに何ができるのか？魚を食べるな！ということは、難しいと思いますので、プラスチックごみを減らすという事に取り組んでいかなければならないと思っています。日本はプラスチック消費量が世界2位となっており、過重包装などが問題となっています。一人一人の意識が大事だと思います。これからも美味しい魚を食

べ続けるために綺麗な海を保つために日々行動をしていきましょう。

★幹事報告：松田幹事

1. 本日の週報に定例理事会の議事録を掲載させて頂いておりますのでご確認ください。
2. 長田博文会員の後任で、福田会員、川口会員ご推薦の原田律氏が会員候補者として承認されましたので、本日書面でご通知しております。ご検討をお願いします。
3. 来週 4月20日は休会となります。次回の例会は4月27日です。

★委員会報告

◇クラブ会報・雑誌委員会：川井委員長

「ロータリーの友4月号のご紹介」

横P18～19 ロータリーアクトの何が変わったの？

- ・例会をいつ、どこで、どのように開くかはロータリーアクトクラブが決定する
- ・スポンサークラブがある場合は年に1回一緒に例会を開くよう推奨されている
- ・ロータリーアクトクラブはスポンサークラブの有無に関わらず新しいクラブを設立できるようになる
- ・ロータリーアクトクラブは他のロータリーアクトクラブをスポンサーとして選ぶことができるようになる
- ・2020年からロータリーアクトクラブには18歳以上の全ての若い人が入会できるようになった
- ・クラブ独自の裁量で年齢の上限を設定できる

縦P13 卓話の泉 「口の健康」

- ・口の健康には唾液の動きが重要である
- ・唾液は口や喉を潤し、物を飲み込みやすくし、発声を滑らかにして、でんぷんを分解して消化を助け、味の物質を溶かして味覚を高める
- ・糖尿病や高血圧などの薬の副作用、老化などで唾液の分泌量が少なくなるとドライマウス(口腔乾燥症)の状態になることがある
- ・ドライマウスになると乾いた物が食べにくくなり、喉が詰まり、話しづらくなる
- ・唾液を出やすくするために、十分な水分補給を心がけ、よくかんで食べるのが大切である
- ・2つ目に口の健康に重要なのは歯周病予防である
- ・歯周病菌が血管に入ると糖尿病を悪化させたり脳卒中などの疾患を起こす可能性がある

◇国際交流三姉妹委員会：松浦委員長

4月21日より三姉妹親善訪問で韓国へ参りますが、出発前のご確認事項をポスティングさせていただきましたので、宜しくお願い致します。

◇米山奨学会委員会：立花委員長

カウンセラーの米澤会員より、今年度4月より1年間米山奨学生として当クラブにお越しいただきます、バーシニさんのご紹介です。

★ニコニコ箱報告：日高副SAA

守口RC伊藤 剛様：本日は、ありがとうございます。

守口RC松本誠也様：本日よろしくお願ひします。

秋田様の卓話楽しみにしています。

守口RC佃 啓史様：西原様にお会いできるのを楽しみに。地区ではお世話になりました。

林 博之：来週は三姉妹親善訪問、お世話になります。よろしくお願ひします。

松田禎胤：来週いよいよ三姉妹韓国へ出発です。皆様よろしくお願ひいたします。

西野文秀：誕生日記念品、ありがとうございます。

岡本真一郎：バンコクRCの皆様、無事帰国お疲れ様でした。

赤坂 宏：欠席、早退お詫び。

早栗義文：例会欠席お詫び。

荒山義雄：ニコニコ。

三島敏宏：三姉妹では皆様にご協力頂きまして心から感謝いたします。

右田竹郎：例会欠席お詫び。

宮本倫明：本日A・Bテーブル懇親会、宜しくお願い致します。

日高雅哉：初めて執筆させていただきました書籍が来週発表になりますことに感謝して。

吉田 智：例会欠席お詫び。

★大阪難波RACへのニコニコ箱報告

林 博之：クリーンハイクお疲れ様でした。

西野文秀：鹿児島、気を付けて行ってきて下さい。

三島敏宏：いつも積極的なご活動、お疲れ様です。 累計¥339,000

★卓話 テーマ「ノーマライゼーションを目指す
どこでも誰でもウエディング」
卓話者 豆冨英志様 秋田祐作会員

(秋田祐作会員)

入会してから9ヶ月、すぐに卓話が回ってきました。今日の卓話の題、「ノーマライゼーションを目指す、どこでも誰でもウエディング」なのですが、誰でも隔てなく皆さんができるウエディングというのをお話しさせて頂けたらなと思います。私の経歴は、大阪の芸術大学を卒業し、ブライダルのカメラマンを7年間、フリープランナーを2年間、そして今、実家が花屋なので花屋を3代目として継がせていただいています。フラワーコーディネーターとしてやらせてもらっていますが、ブライダルに特化した花屋や夜のお店の装飾もしています。皆さん、結婚式はご存知の通りなのですが、僕の結婚式と言うのは今までの結婚式とは一味違って、障害や働きにくさのある方が、現状結婚式をできていないという、この社会貢献活動を通じて結婚式を増やして経済の活性化に繋げていくという事をしています。僕の話では正直本当なのか分からないので、実際に17年間障害者さんに携わってきた豆冨さんにお話し頂こうと思います。

(豆冨英志様)

豆冨英志と申します。株式会社ReWelで代表をしております。少しだけ自己紹介をします。ソーシャルビジネスと言われる分野で現在活動していますが、より福祉と企業を繋ぐというところを目標にしています。その活動の中で今回、秋田社長と一緒にこういうことをさせてもらうことになり、皆さんにそれに至ったお話や思いを聞いて頂けたらなと思います。実はこの活動と同時に並行で私はラジオパーソナリティもさせて頂いています。私は大学卒業後、父が経営する、運送会社で就職していましたが、父が亡くなり会社を閉めました。その後、老人介護の世界に入りますが、感情移入しすぎてしまい、私自身が体と心を壊してしまいました。福祉で一度お仕事をさせてもらうと一般企業に戻るのがしんどく、福祉しながら何か次の方に貢献できるようなお仕事をできないかと思い、たまたま就労支援施設という所に入職することになりました。この社会福祉法人の方で約12年間勤務させて頂いたのですが、支援の手が届かない人の支援をするために独立しました。就労支援施設の業務改善やデイサービスでは職業体験やアルバイト支援なども担当させて頂いています。17年間色々させて頂いたのですが、雇用継続、働き続ける難しさが一番大きかった壁です。働き続けるモチベーションをどうすれば維持できるのか考えていたのですが、その際、就職支援した障害者さんのお母様から「結婚まで支援してくれませんか?」と言われました。この時はお断りしていたのですが、気になったので調べてみました。私の所属していた社会福祉法人で事実上結婚しているカップルは何組もいますが、様々な理由があり、結婚式を挙げていない、挙げられなかったカップルが多いことをその時知りました。もし、結婚式を挙げることで雇用継続に繋がるなら、本人のやる気、モチベーションになるのであればそれは素晴らしいことだなと思いました。でもその時は具体的なイメージではなく、漠然とした妄想程度でした。しかし、秋田社長と知り合うことになり、2人で協力して障害者の方などに結婚式を挙げてもらえるような、そんな事をやっていかないと声をかけて頂きました。私にとってこのどこでも誰でもウエディングは2つ意義があると思っています。誰でもウエディングの体験会をする事で正装して参加して、テーブルマナーも経験してもらいそして、なにより結婚式の素晴らしさに触れてもらうことができます。もう1つの意義、それは職業体験です。結婚式は様々な職業が一堂に会します。色々な職業を身近に見てもらい、興味を持ってもらい、それが就職への第一歩になるのではないかと思います。とある就労施設で出会った2人が障害者雇用で就職して、その後結婚、その出会いの場となった施設で結婚式を挙げて、お二人のご両親や施設の職員さん、そしてお友達もみんな笑顔になれる、そんな結婚式を今後増やしていきたいなと思っています。